

種類	方剂名	分類	効能	主治	症状
風邪	麻黄湯	解表剤	発汗解表 宣肺平喘	風寒表証	悪寒、発熱、頭痛、身体痛、無汗、口渇がない、咳、呼吸困難、舌苔が薄白
	葛根湯(かっこんとう)	解表剤	解肌発汗		
	柴胡桂枝湯(さいこけいしとう)	和解剤			発熱、悪寒、関節痛、
	小柴胡湯(しょうさいことう)	和解剤	和解少陽		
	大柴胡湯(だいさいことう)	和解剤	和解少陽	熱結心下	心か部が張って痛む、硬くつかえる、悪心、嘔吐、下痢or便秘、舌苔が黄色、脈が弦で強い
黄連解毒湯(おうれんげどくとう)	清熱剤	瀉火解毒			高熱、熱感、口の乾燥、狂躁状態、言語錯乱、不眠、吐血、鼻出血、皮下出血、下痢、黄疸、皮膚化膿症、舌質が紅、舌苔が黄色、脈が数で有力
咳の漢方	清肺湯	きよ？痰 剤	清肺養陰、理 氣化痰		長期の咳、切れにくい粘痰、舌質が紅、脈が細数など
	辛夷清肺湯(しんいせいはいとう)	清熱剤	清肺通竅、滋 陰		肺熱の鼻淵、鼻内ポリープ、鼻閉など
	麦門冬湯	治燥剤	滋養肺胃、降 逆下気		咳、激しい咳き込み、痰が切れにくい、喉の乾燥刺激感、口乾、舌質が紅で乾燥、舌苔が少、脈が細など
	五虎湯	解表剤	清肺泄熱、止 咳平喘		発熱、咳、呼吸困難、尾翼呼吸、口渇、有汗 or無汗、舌苔薄白or黄 脈は滑脈は
体力を上げる漢方	四君子湯(しくんしとう)	補益剤	益気健脾	脾気虚	疲れやすい、元気がない、食欲不振、消化が悪い、泥状～水様便、排便の回数多い、顔色が
	六君子湯(りくんしとう)	補益剤	補気健脾、和 胃降逆、理氣 化痰		四君子湯+悪心、嘔吐、腹満など胃気上逆
	十全大補湯(じゅうぜんだいはと う)	補益剤	温補気血	気血両虚	倦怠無力感、疲労、顔色が蒼白～萎黄、息切れ、物を言うのが億劫、食欲不振、四肢がだるい、頭のふらつき、目が霞む、四肢の痺れ感、筋肉のひきつき、月経不順、動悸、舌質が薄白、脈が細弱あるいは虚大で無力など
	人参湯(にんじんとう)	補益剤	益気養血、寧 心安神、止咳 化痰		不眠、動悸、不安など心神不寧の症候や、慢性の咳、呼吸困難、息切れなど肺気不降の症降を伴うもの
	補中益気湯(ほちゅうえつきとう)	補益剤	補中益気、昇 陽挙陷、甘温 除大熱		元気がない、疲れやすい、四肢がだるく無力、舌質が淡、脈が沈細で無力、めまい、立ちくらみ、頭痛
婦人科系の症状(生理不順など)の漢方	当帰芍薬散(とうきしゃくやくさん)	和解剤	補血調肝、運 脾除湿	肝気乗脾、肝 血虚、脾虚湿 滞	顔色が悪い、皮膚に艶がない、月経不順、経血量が少ない、月経痛、帯下、腹痛、むくみ、泥状便、四肢の痺れ感、尿量が少ない、舌質が淡
	温経湯(うんけいとう)	理血剤	温経散寒、養 血きよ瘀		月経不順、不正性器出血、不妊、下腹部が冷えて痛む、下腹部のひきつき、腹満、夕方の発熱、手掌のほてり、口唇や口の乾燥など
衰え・老化の漢方	六味丸／六味地黄丸(ろくみが ん)	補陰剤	滋陰補腎、瀉 火	腎陰虚、火旺	膝や腰がだるく無力、頭のふらつき、めまい感、耳鳴り、聴力減退、盗汗、遺精(無意識に射精)、消渴、身体の熱感、手のひら足の裏ほてり、歯の動揺、踵部痛、失禁、小児の五遅(発育遅滞)
	八味丸／八味地黄丸(はちみが ん)	補益剤	温補腎陽	腎陽虚	膝や腰がだるく無力、腰痛、下腹部がひきつき、下半身の冷えや浮腫、尿量減少あるいは多尿・排尿困難、舌は淡胖、舌苔は白～白滑・脈は沈で無力
不眠の漢方	半夏瀉心湯(はんげしゃしんとう)	和解剤	調和脾胃	脾胃不和	みぞおちがつかえて張る、悪心、嘔吐、腹鳴、下痢、舌苔が薄黄
	抑肝散(よくかんさん)	治風剤	疏肝健脾		肝鬱化風のけいれん、はぎしり、いらいら、不眠など